

事業報告

1. 研究事業

(1) 大会の開催(所掌:大会委員会)

イ. 2011(平成23)年度春季大会

開催日:5月21日(土),22日(日)

場 所:<研究発表>東京国際大学第1キャンパス

<懇親会>同キャンパス内 食堂1

参加費:会員4,000円,一般5,000円

参加者総数:943名

開催内容:

<第1日>

開会式の後,第9回日本語教育学会賞,同奨励賞,第6回日本語教育学会林大記念論文賞の授賞式を行った。その後,パネルセッション(3会場6件)を行った。懇親会には149名が参加。また,新入会員受付,年度会費収受のほか,過去の大会予稿集等を販売した。

<第2日>

口頭発表(4会場31件),ポスター発表(3会場18件)とデモンストレーション(1会場4件)をそれぞれ行った。第1日同様,新入会員受付,年度会費収受のほか,過去の大会予稿集等を販売した。

ロ. 2011(平成23)年度秋季大会

開催日:10月8日(土),9日(日)

場 所:<特別企画パネルセッション,研究発表>米子コンベンションセンター

<懇親会>センター隣接 レストラン ル・ポルト

予稿集代:会員4,000円,一般5,000円

参加者総数:497名

開催内容:

<第1日>

開会式の後,大会委員会の企画による特別企画パネルセッション(1会場1件),パネルセッション(3会場4件)を行った。懇親会には約124名が参加。また,新入会員受付,年度会費収納等を行った。

<第2日>

口頭発表(4会場31件),ポスター発表(1会場12件)とデモンストレーション(1会場1件)をそれぞれ行った。第1日と同様,新入会員受付,年度会費収納等を行った。

ハ. 2011(平成23)年度秋季大会同時開催 2日間ワークショップ

開催日:10月7日(金),8日(土)

場所:米子コンベンションセンター

参加費:7,000円(宿泊費込)

参加者数:38名

開催内容:

秋季大会の前日と初日の午前中に,ワークショップ「研究するために考えよう」を開催した。ワークショップは,「研究の必須要素」(講師:迫田久美子氏),「データ収集と分析」(講師:池田玲子氏)を行い,38名が参加した。

ニ. 大会委員会会議

大会委員会会議を5月22日,7月10日,8月27日,10月9日,1月29日に開催した。

(2) 研究集会の開催(所掌:研究集会委員会)

イ. 研究集会の概要

研究発表,会員研修,実践研究フォーラム,ワークショップ,講演,パネルセッション等の種々の形態により,全国的な広がりをもって,本年度は11回の研究集会を開催。各研究集会の概況は次のとおり。

第1回研究集会:6月4日に立命館アジア太平洋大学で開催。研究発表16件,講演「教育現場から実践研究への道-「実践報告」論文には何が必要か-」(講師:松見法男氏)。参加者118名。

第2回研究集会:6月6日に立命館アジア太平洋大学で開催。会員研修「実践研究における統計処理-分散分析をやってみましょう-」(講師:松見法男氏)。参加者58名。

第3回研究集会:6月11日に愛知教育大学で開催。研究発表16件,講演「中上級学習者のための会話教育-インターアクション能力育成を目指した『研究と実践の連携』-」(講師:中井陽子氏)参加者150名。

第4回研究集会:6月18日に福井大学で開催。研究発表3件,ワークショップ「JSL児童生徒に対する日本語指導と教科学習支援の関係-教科学習を意識した「読み書き」支援活動を考える-」(講師:池上摩希子氏)。参加者72名。

第5回研究集会:7月3日に北海道・藤女子大学で開催。研究発表4件,ワークショップ「『やさしい日本語』で話す/書くために必要なこと-文法から考える-」(講師:庵功雄氏)。参加者69名。

第6回研究集会:7月24日,25日に横浜大学で開催。実践研究フォーラム「実践・研究・実践研究を問い直す」。ラウンドテーブル9件,ポスター発表19件,パネルセッション「実践・研究・実践研究を問い直す」(パネリスト:奥田純子氏,才田いずみ氏,細川英雄氏,堀井恵子氏)。参加者192名。

第7回研究集会:9月17日に甲南大学で開催。研究発表4件,講演「日本語教育と国語教育の接点 これからの協同に向けて」(講師:山田敏弘氏)。参加者51名。

第8回研究集会:11月19日に香川大学で開催。研究発表10件,ポスター発表1件,講演「社会参加を目指した地域日本語活動 日本語ボランティアに大切な3つの「基礎力」と,生活者のための漢字学習の重要性について」(講師:御館久里恵氏,新庄あいみ氏)。参加者約60名。

第9回研究集会:11月19日に秋田大学で開催。研究発表11件,ワークショップ「より豊かなことばの活動をめざして 総合活動型日本語教育の考え方と方法」(講師:細川英雄氏)。参加者61名。

第10回研究集会:12月17日に広島YMCAで開催予定。研究発表8件,ポスター発表7件,シンポジウム「地域の日本語教育を考える」,講演「広島の事例から考える日本語教育の在り方 「地域」の日本語教育,「地域」と日本語教育」(講師:池上摩希子氏)。参加者153名。

第11回研究集会:2012年3月10日に京都外国語大学で開催予定。研究発表16件,講演「OPIを超える会話テスト」(講師:山内博之氏)。参加者145名。

ロ. Web版『日本語教育実践研究フォーラム報告』の刊行

2011年度実践研究フォーラム報告17編とパネルセッション報告をホームページ上に12月に掲載した。

ハ. 研究集会委員会会議

全体委員会を春季・秋季大会時の5月21日,10月9日に開催した。また,今年

度から実質的な議論の場として各地区代表者会議を設け、8月30日に第1回目の会議を学会事務局にて開催した。来年度以降も引き続き年1回程度は代表者会議を開く予定である。なお、研究集会中央委員会は7月1日の新任期より他地区同様に関東地区委員会と名称を変更したが、実践研究フォーラム実行委員会として、引き続き実践研究フォーラムの企画・運営を中心に行っていく。関東地区委員会は6月2日、7月1日、7月19日、10月18日、11月15日、12月13日、3月27日にに会議を開催した。

2. 刊行事業

(1) 学会誌『日本語教育』の刊行(所掌:学会誌委員会)

イ. 2011(平成23)年度の刊行済み学会誌は以下のとおり。

第148号:4月25日発行。特集「大規模日本語テストの可能性」寄稿7編,研究論文3編。206頁。

第149号:8月25日発行。調査報告2編,研究ノート1編。126頁。

第150号:12月25日発行。特集「関連領域の動向と日本語教育」寄稿5編,研究論文2編,調査報告2編,実践報告1編。180頁。

ロ. 学会誌委員会会議

学会誌委員会会議を6月25日,11月5日,3月3日に開催した。

3. 研修事業

(1) 教師研修事業(所掌:教師研修委員会)

イ. 教師研修事業の概要

教師研修事業は,国内外の現職教師の能力開発とネットワーク作りを支援するとともに,研修の形で日本語教育分野の課題に取り組もうとするものである。今年度の教師研修委員会では「他領域との協働」「社会とのなかり」「実践と研究の往還」を基本とし研修の企画・実施を行った。今年度の各コース内訳は下記のとおりである。なお,5月または6月に開催予定であった「デジタル教材作成(仮称)」(於:神戸大学)については,会場の機材・設備都合により今年度の開催は中止とし,来年度以降に開催延期とした。

8月6日~7日に(財)海外技術者研修協会(AOTS)東京研修センターで「夏季集中研修「教えること」「学ぶこと」を考える」を開催した。参加者は,事前に以下の3つのワークショップから一つを選択した。参加者93名。

WS 「日本語教師のための統計学入門」(講師:黒沢学氏)

WS 「質的研究とSCAT(Steps for Coding and Theorization)を体験する」(講師:大谷尚氏)

WS 「日本語教師の「基準」を意識してみよう」(講師:衣川隆生氏)

11月12日に桜美林大学で「日本語教師が知っておきたい「在住外国人の社会参加とことば 日本語教育にできること」」(講師:榎澤幸広氏)を開催。参加者36名。

1月28日に政策研究大学院大学で「カリキュラム評価を活かした教育実践 学習者の学びを評価に取り入れる」(講師:田中統治氏)を開催。参加者20名。

3月3日政策研究大学院大学で「専門日本語教育ワークショップ 仕事の日本語~ビジネス日本語・介護日本語」(講師:春原憲一郎氏,篠原紀絵氏,品田潤子氏)を開催。参加者52名。

1月30日~3月23日に「日本語教師のためのオンラインIT講座」(講師:中澤一亮氏)を開催。参加者14名。

ロ. 教師研修委員会会議

教師研修委員会は、4月9日、6月24日、10月1日、12月1日、1月21日に会議を開催した。

4. 調査研究事業

(1) 調査研究推進事業(所掌:調査研究推進委員会)

イ. 日本語教育学会の調査研究体制の整備

2010年7月に特別委員会「調査研究委員会」を設置したが、日本語教育学会全体の調査研究を主導的、多角的に進めるため、2011年4月に常置委員会「調査研究推進委員会」と改組した。

ロ. 東日本大震災で被害を受けた在住外国人を焦点化した調査研究推進のため「日本語教育学会緊急調査研究実施要綱」を設定した。

ハ. 日本語教育研究推進セミナー開催

10月9日米子コンベンションセンターにおいて秋季大会と併催の形で、日本語教育研究を担う人材育成のための日本語教育研究推進セミナー「競争的研究資金を獲得するための研究計画と応募書類の作成」を開催した。

ニ. 調査研究推進委員会会議

調査研究推進委員会は、5月22日、11月11日に会議を開催した。

(2) テーマ領域別研究会(所掌:テーマ研究会委員会)

次のテーマ領域別研究会が登録を承認されている。

アカデミック・ジャパニーズ・グループ

多文化共生社会における日本語教育研究会

日本語音声コミュニケーション教育研究会

JSL 漢字学習研究会

ビジネス日本語研究会

中国語話者のための日本語教育研究会

5. 特定課題事業

(1) 看護と介護の日本語教育ワーキンググループ

学会大会等でのパネルディスカッションやホームページ、雑誌などによる情報の発信、月1回の定例会議とメーリングリスト上の議論を通して、問題の解決や支援の方法について検討を進めた。また、介護福祉士国家試験の出題形式・語彙・表現の問題点整理を行い、厚生労働省等へ働きかけ、6月30日には「EPA 介護福祉士候補者にとっての23回介護福祉士国家試験問題の難しさ」を提出した。また、10月14日にはガルーダ・サポーターズ、関西インドネシア友好協会とともに、関係各機関に「EPA 候補者の介護福祉士国家試験及び看護師国家試験に関する緊急提言」を發出し、記者会見を行った。また、3月24日に総括としてWG最終報告会を行った。今後も関係団体と連携をすすめながら引き続き問題解決のための検討を重ねていくが、2011年度末にてWGは解散し、2012年度はテーマ別研究会を発足予定。国際交流基金助成によるEPA関連研修については、8(3)を参照のこと。

(2) 日本語教育振興法法制化ワーキンググループ

学会大会等でのパネルディスカッションやホームページ、雑誌などによる情報の発信、月1回の定例会議とメーリングリスト上の議論を通して、日本語教育施策のマスタープランの根拠となる基本法案や個々の日本語教育施策を支える個別法案、条例案に盛り込むべき論点を整理した。6月26日には一橋大学兼松講堂にて、公開シンポジウム「活気ある社会づくりと日本語教育」(基調講演:平田オリザ氏、パネルディスカッション:大津由紀雄氏・陳天璽氏・井上洋氏、政策展望:中川正春氏、馳浩氏)を開催し、545名の参加があった。また、WGメンバーが中心となり、企業や関係機関、

マスコミなどへの働きかけ,与野党執行部や政府に対する学会陳情の準備等にかかわった。また,3月24日に総括としてWG最終報告会を行った。2011年度末にてWGは解散し,2012年度の活動形態については,検討中である。

6. 試験関係

- (1) 日本語教育能力検定試験認定事業(所掌:日本語教育能力検定試験認定事業委員会)
 - イ.(公財)日本国際教育支援協会が実施する2012年度日本語教育能力検定試験について,学会は同協会からの認定申請に基づき,日本語教育能力検定試験認定事業委員会において審議し,同試験の実施を認定することとした。
 - ロ.日本語教育能力検定試験認定事業委員会の会議
日本語教育能力検定試験認定事業委員会は,2月9日に会議を開催した。
- (2) BJT ビジネス日本語能力テスト分析検証事業(所掌:BJTテスト妥当性分析検証プロジェクト・チーム)
 - イ.(財)日本漢字能力検定協会が実施しているBJTビジネス日本語能力テストについて,学会は同協会からの委託によりテストモニター(第23回,24回テスト)および妥当性分析検証業務(第23回テスト)を行った。
 - ロ.BJTテスト妥当性分析検証プロジェクト・チームの会議
BJTテスト妥当性分析検証プロジェクト・チームは,6月11日,12月14日,1月18日,1月27日に会議を開催した。

7. 顕彰・奨励

- (1) 日本語教育学会賞・奨励賞(所掌:学会賞・奨励賞候補者選考委員会)
 - イ.第9回日本語教育学会賞・奨励賞
2011年5月21日に東京国際大学第1キャンパスで開催された春季大会の際に,第9回日本語教育学会賞・奨励賞授与式を行い,学会賞を嶋田和子氏に,奨励賞を宇佐美洋氏に授与した。
 - ロ.第10回日本語教育学会賞・奨励賞の授賞候補者の推薦
 - ・日本語教育学会表彰規程第7条に規定された推薦できる会員136名(理事,監事,評議員,学会誌委員会委員,大会委員会委員)に授賞候補者推薦依頼状を10月1日に送付した。
 - ・2012年1月31日の推薦締切までに,学会賞は11名の推薦(被推薦8件),奨励賞は8名の推薦(被推薦者4名)があった。
 - ・2012年2月の選考委員会で,推薦を受けた候補者につき審議し,学会賞授賞候補者および奨励賞候補者を各1名選考した。
 - ・2012年3月17日の第7回理事会で,学会賞受賞者として砂川有里子氏,奨励賞受賞者として庵功雄氏を決定した。
 - ・この授賞は2012年5月26日に拓殖大学文京キャンパスで開催される春季大会で行うことになる。
- (2) 日本語教育学会林大記念論文賞
 - イ.第6回日本語教育学会林大記念論文賞は,以下の2件の論文が受賞対象論文として選ばれ,5月21日の春季大会において執筆者に賞を授与した。
 - ・「実行頻度からみた『外国人が日本で行う行動』の再分類 - 『生活のための日本語』全国調査から - 」(執筆:宇佐美洋氏,掲載号:144号)
 - ・「非母語話者との接触場面において母語話者の情報やり方略に接触経験が及ぼす影響 - 母語話者への日本語教育支援を目指して - 」(執筆:柳田直美氏,掲載号:145号)

ロ．第7回日本語教育学会林大記念論文賞の推薦・選考

- ・この賞は、昨年刊行された3冊の学会誌に掲載された論文の中から選考するものである。
- ・11月5日開催の2011(平成23)年度第2回学会誌委員会の後、選考部会のメンバー6名を選出した。
- ・1月に選考部会による第1次選考を行い、2月に学会誌委員会の全委員による第2次選考を行い、1編の論文を選考した。
- ・2012年3月17日の第7回理事会で、受賞論文として「共起表現による日本語中級動詞の指導方法の検討 動詞と共起する語のカテゴリー化を促す指導の有効性とその検証」(執筆：三好裕子氏、掲載号：150号)を決定した。
- ・この授賞は2012年5月26日に拓殖大学文京キャンパスで開催される春季大会で行うことになる。
- ・論文賞の副賞は、林元学会会長のご夫人からの寄付が基となっている。

8．情報交流・国際会議・協力事業

(1) 情報交流

広報活動、ホームページ運営、メールマガジンの企画・編集作業をすすめ、メールマガジンは2011年1月の創刊以降、毎月1日に発行している。

(2) 国際連携

イ．2011年世界日本語教育研究大会に対する協力

8月19日～21日に中国・天津で行われた「2011年世界日本語教育研究大会」に協力し、その一環として日本語教育グローバルネットワーク代表者シンポジウム「J-GAP:日本語教育のアーティキュレーション確立プロジェクト」および「日本研究と日本語教育のクロスロード：日本語教材における日本文化理解」の発表を行った。

ロ．2011年8月20日天津外国語大学で開催された「日本語教育グローバルネットワーク各国代表者会議」において、「3.11東日本大震災に関する日本語教育グローバルネットワーク(GN)の共同声明」が出された。

ハ．日本語教育グローバルネットワークの活動の一環として「日本語教育グローバルアーティキュレーションプロジェクト(J-GAP)」を国際交流基金の助成を得て実施した。このプロジェクトは2010年度に開始されたもので、米国、カナダ、英国、香港、韓国、日本の6か国・地域でモデル事業を実施してきたが、2011年度から第2次プロジェクトとしてオーストラリア、中国、台湾が加わることになり、そのための企画国際会議を2012年1月18日～20日に国際交流基金日本語国際センターにおいて実施した。

ニ．2012年日本語教育国際研究大会(名古屋大会)の準備

実行委員会が昨年度から引き続き各班に分かれて準備をすすめている。大会期間は2012年8月17日～8月20日、会場は名古屋大学およびウイックあいち、共催として名古屋大学、名古屋外国語大学、中日新聞社、日本語教育グローバルネットワーク等が正式に決定し、2011年8月に国際研究大会専用ホームページを公開した。発表応募受付期間は2011年12月～2012年2月とし、2012年3月から審査を開始した。採択決定は2012年4月の予定である。

(3) 「看護・介護分野における海外派遣日本語教師候補者のための短期集中研修講座」開催

看護と介護の日本語教育ワーキンググループメンバーをコーディネーターとして「看護・介護分野における海外派遣日本語教師候補者のための短期集中研修講座」

を国際交流基金の助成を得て、東京会場（6月3日～7月30日）、関西会場（6月17日～8月6日）の2会場にて行った。本研修では講義やワークショップ、課題発表等のみならず、実際に施設の見学・実習も行った。参加者35名、修了者32名。

（4）東日本大震災への対応

イ．日本語教育学会ホームページ上で、震災関連多言語情報、留学生支援情報、生活支援情報等の情報提供を行った。

ロ．東日本大震災に関する日本語教育グローバルネットワークの共同声明

2011年8月19日～21日中国・天津で開催された「2011年世界日本語教育研究大会」の「日本語教育グローバルネットワーク各国代表者会議」において、「3.11東日本大震災に関する日本語教育グローバルネットワーク(GN)の共同声明」を発表した。

ハ．日本学術会議宛提言「東日本大震災への学術としての対応」

2011年4月12日に、日本学術会議宛日本語教育学会提言「東日本大震災への学術としての対応」を提出した。

ニ．被災会員からの申請を受けて、会費免除の措置を行った。

ホ．募金活動

2011年3月に日本語教育学会役員・職員からの募金290,000円を日本赤十字社を通じて寄附した後、学会全体として募金活動を行うこととし、東日本大震災募金タスクフォースを設置して5月に募金活動を開始した。

学会の各種催しに際して行った16回の募金活動による募金610,031円及び可児市国際交流協会からの寄附金75,000円の合計685,031円のうち400,000円を、岩手県国祭交流協会他3団体に寄附した。なお、募金の残額は2012年度に行う募金活動による募金額と合わせて、寄附先を考える予定。

東日本大震災募金活動ブログにより募金広報を行った。

（5）地域日本語教育人材育成プロジェクト（JIP）

イ．（財）自治体国際化協会の2011年度助成事業を実施した次の2団体に、日本語教育学会は企画協力、業務受託の形で協力した。

・（公財）愛知県国際交流協会：平成23年度地域日本語教育コーディネーター養成事業「『日本語ボランティア研修』企画運営力講座」

・富山県魚津市：地域づくりのための日本語支援ボランティア育成事業「日本語ボランティア養成講座」

ロ．地域日本語教育人材育成のための相談窓口を設け、JIPコーディネーター及びJIPメンバーにより、自治体担当者等からの問合せに応じた。（対応件数：7地域、10案件）

ハ．JIPの活動を周知するためのセミナー「JIPセミナー「地域日本語教育のこれから 地域社会を共に作る日本語学習環境 地域日本語教育におけるコーディネーターの役割」を開催した。《実施日》7月11日

（6）日本語教育関係団体との協力

イ．次の事業に対し、要請により後援を行った。

「緊急研究報告会：災害・震災時、情報弱者のための言語政策について考える」

（日本言語政策学会）《実施日》5月29日

「多文化社会実践研究・全国フォーラム（第5回）」

（東京外国語大学多言語・多文化教育研究センター）《実施日》11月26日～27日

「日本語教育指導者養成プログラム10周年記念シンポジウム 世界をつなぐ日本

- 語 - 海外の日本語教育を支える外国人教師たち - 」(政策研究大学院大学)《実施日》12月3日
- 「第22回第二言語習得研究会全国大会」(第二言語習得研究会)《実施日》12月10日~11日
- 「全養協フォーラム 第10回「日本語教師の実践力~現状を打破するスキルアップのために!~」」(全国日本語教師養成協議会)《実施日》11月20日
- 「日本語フォーラム2011 in 兵庫」(日本語フォーラム全国ネット)《実施日》11月27日
- 「看護・介護にかかわる外国人のための日本語スピーチコンテスト」((財)海外技術者研修協会)
- 《実施日》2012年3月10日
- 「第53回外国人による日本語弁論大会」((財)国際教育振興会)
- 《実施日》2012年6月2日
- 「シンポジウム「未来(あす)を生き抜くための外国語教育に挑む」」((公財)国際文化フォーラム)
- 《実施日》2012年3月3日
- 「とよた日本語学習支援システム構築記念シンポジウム「多文化共生社会をめざして - 日本語学習支援が創る地域社会」」(豊田市)
- 《実施日》2012年3月28日
- 「平成24年度BJTビジネス日本語能力テスト」((財)日本漢字能力検定協会)
- 《実施日》第24回:2012年6月17日,24日,第25回:2012年11月18日
- 「第7回 中国日本語スピーチコンテスト」(日本経済新聞社)
- 《実施日》2012年4月1日~7月23日
- . 関連学会との協力
- 言語系学会連合の活動に協力した。
- 多文化関連4学会連携シンポジウム開催(11月23日)に協力した。

会務運営

1. 会員の状況

2012年3月31日現在の会員の状況は下表のとおり。

会員種別	普通会員(個人)	普通会員(団体)	賛助会員	名誉会員	計
国内	3,538	162	21	5	3,726
海外	505	8	-	1	514
不明	76	-	-	-	76
計	4,119	170	21	6	4,316

2. 公益社団法人への移行に向けた準備

法人制度の法律改正に基づく公益社団法人への移行に向けて、定款をはじめ諸規程を整備する作業を進め、理事会および臨時総会においてこれらの規程類を審議、承認した。(なお、定款の変更については、第1回臨時総会(2012.1.21開催)における議決が所定の会員賛成数に達せず、議決が有効なものとならなかったため、2012年度の通常総会に再付議する手続をとる。)

公益社団法人移行認定申請は、3月15日付けで内閣府に提出された。

また、新たに導入する代議員制度のために、代議員選出に係る手続が移行認定申請手続と並行して行われ、2月25日付けで代議員選挙公示、3月1日~31日に代議員立候補受付を実施した。代議員選挙投票は4月20日~5月15日に行われる。

3. 2011(平成 23)年度 総会・理事会・評議員会・常任理事会の開催

(1) 総会の開催

イ. 通常総会(5月21日に東京国際大学第1キャンパス 6号館 615教室で開催)

- 第1号議案 2010年度収支予算の補正
- 第2号議案 2011年度事業計画及び収支予算
- 第3号議案 2010年度事業報告及び収支決算
- 第4号議案 定款の変更*
- 第5号議案 日本語教育学会理事・監事の選任
- 第6号議案 新公益法人認定申請に向けた規程整備
- 第7号議案 学会創立50周年記念事業計画
- 第8号議案 2012年日本語教育国際研究大会開催計画

(* 定款の変更については、定款変更に必要な会員の承認が3分の2に達していなかったため、改めて2012年度通常総会に諮ることになる。)

ロ. 第1回臨時総会(1月21日に国際交流基金日本語国際センターホールで開催)

- 第1号議案 公益社団法人日本語教育学会基本的体制承認の件
- 第2号議案 公益社団法人日本語教育学会定款承認の件
- 第3号議案 公益社団法人移行認定申請書類承認の件
- 第4号議案 公益社団法人日本語教育学会のその他の主要規程承認の件

ハ. 第2回臨時総会(3月24日に東洋大学白山キャンパス6号館6217教室で開催)

- 第1号議案 2012年度事業計画承認の件
- 第2号議案 2012年度収支予算承認の件
- 第3号議案 代議員選出手続に関する規程及び代議員総会運営規程の一部変更承認の件

(2) 理事会の開催

イ. 第1回理事会(4月23日に国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟511号室で開催)

- 第1号議案 事業計画・予算について
- 第2号議案 表彰について
- 第3号議案 2011年度第2回理事会、第3回理事会・第1回評議員会、通常総会等の開催について
- 第4号議案 新役員・評議員・委員候補者について
- 第5号議案 新規事業計画について
- 第6号議案 組織体制について
- 第7号議案 会員の入退会および会費免除(激甚被災地会員)について
- 第8号議案 報告・後援申請
- 第9号議案 関連機関・学会等との連携/協力について

ロ. 第2回理事会(5月14日に日本教育会館会議室810号室で開催)

- 第1号議案 2010年度事業報告・収支決算案について
- 第2号議案 新規事業計画について
- 第3号議案 新公益法人に向けた主な規程の方針について
- 第4号議案 会員の入退会等について

ハ. 第3回理事会(5月21日に東京国際大学第1キャンパス 6号館 615教室で開催)

- 第1号議案 2010年度収支予算の補正
- 第2号議案 2011年度事業計画及び収支予算
- 第3号議案 2010年度事業報告及び収支決算
- 第4号議案 定款の改正
- 第5号議案 日本語教育学会理事・監事の選任

- 第 6 号議案 新公益法人認定申請に向けた規程整備
- 第 7 号議案 学会創立 50 周年記念事業計画
- 第 8 号議案 2012 年日本語教育国際研究大会開催計画
- ニ . 第 4 回理事会 (6 月 4 日に東方学会会議室で開催)
 - 第 1 号議案 会長, 副会長, 常任理事の選出について
 - 第 2 号議案 理事会開催予定および理事の業務担当制について
 - 第 3 号議案 次期委員の選出について
 - 第 4 号議案 各委員会委員の選出及び国際交流委員会の設置について
 - 第 5 号議案 新規事業タスク・フォース等委員の選出について
 - 第 6 号議案 事業活動報告(春季大会報告, 募金活動, 2012 国際研究大会準備)
- ホ . 第 5 回理事会 (12 月 3 日に東方学会会議室で開催)
 - 第 1 号議案: 第 1 回及び第 2 回臨時総会並びに理事会 / 評議員会の開催の件
 - 第 2 号議案: 公益社団法人へ向けた新定款案及び関係手続について
 - (1) 新定款案等, (2) 今後の手続日程, (3) 代議員選挙管理委員会・地域ブロック運営委員会委員の選考
 - 第 3 号議案: 2012 年日本語教育国際研究大会の開催計画について
 - 第 4 号議案: 日本語教育学会創立 50 周年記念計画について
 - 第 5 号議案: 会員の入退会について
 - 報告事項
 - (1) 2011 年度事業活動執行状況
 - (2) 2011 年世界日本語教育研究大会 (天津) および学会誌掲載報告原稿
 - (3) 2011 年度秋季大会概要及び 2012 年度春季大会計画
 - (4) 4 学会連携シンポジウム「多文化社会を担う人づくり」
 - (5) 法人所管庁の現地検査
- ヘ . 第 6 回理事会 (1 月 21 日に国際交流基金日本語国際センターホールで開催)
 - 第 1 号議案 公益社団法人認定申請に向けた日本語教育学会の基本的体制について
 - 第 2 号議案 公益社団法人日本語教育学会定款案について
 - 第 3 号議案 公益社団法人移行認定申請書について
 - 第 4 号議案 公益社団法人日本語教育学会のその他の主要規程案について
- ト . 第 7 回理事会 (3 月 17 日に東方学会会議室で開催)
 - 第 1 号議案 2012 年度事業計画案について
 - 第 2 号議案 2012 年度収支予算案について
 - 第 3 号議案 代議員選出手続に関する規程及び代議員総会運営規程の一部変更について
 - 第 4 号議案 理事選出手続に関する規程の一部変更について
- チ . 第 8 回理事会 (3 月 24 日に東洋大学白山キャンパス 6 号館 6217 教室で開催)
 - 第 1 号議案 2012 年度事業計画案について
 - 第 2 号議案 2012 年度収支予算案について
 - 報告事項
 - (1) 2012 年度評議員会及び通常総会の開催
 - (2) 公益社団法人移行認定申請および代議員選挙
 - (3) 学会創立 50 周年記念行事
 - (4) 2012 年度春季大会; 第 10 回学会賞・奨励賞, 第 7 回林大記念論文賞授賞
 - (5) 2012 年日本語教育国際研究大会開催準備状況

(3) 評議員会の開催

- イ . 第 1 回評議員会 (5 月 21 日に東京国際大学第 1 キャンパス 6 号館 615 教室で開催)

- 第 1 号議案 2010 年度収支予算の補正
- 第 2 号議案 2011 年度事業計画及び収支予算
- 第 3 号議案 2010 年度事業報告及び収支決算
- 第 4 号議案 定款の改正
- 第 5 号議案 日本語教育学会理事・監事の選任
- 第 6 号議案 新公益法人認定申請に向けた規程整備
- 第 7 号議案 学会創立 50 周年記念事業計画
- 第 8 号議案 2012 年日本語教育国際研究大会開催計画

報告事項

東日本大震災への対応として、日本学術会議へ意見提出、喫緊課題調査研究への取り組み、被災会員の会費免除の措置、被災地日本語教育施設復興のための募金活動の実施。

- . 評議員懇談会（10 月 8 日に米子コンベンションセンター 6 階第 7 会議室で開催）
討議主要テーマ：

- (1) 日本語教育学会の活動状況並びに学会の課題について
- (2) その他

- ハ . 第 2 回評議員会（1 月 21 日に国際交流基金日本語国際センターホールで開催）

- 第 1 号議案 公益社団法人日本語教育学会の基本的体制について
- 第 2 号議案 公益社団法人日本語教育学会定款案について
- 第 3 号議案 公益社団法人移行認定申請について
- 第 4 号議案 公益社団法人日本語教育学会のその他の主要規程について

- ニ . 第 3 回評議員会（3 月 24 日に東洋大学白山キャンパス 6 号館 6217 教室で開催）

- 第 1 号議案 2012(平成 24)年度事業計画案について
- 第 2 号議案 2012(平成 24)年度収支予算案について

(4) 常任理事会の開催

- イ . 第 1 回常任理事会（4 月 23 日に国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 511 号室で開催）

議題 1 事業計画・予算について

議題 2 表彰について

議題 3 2011 年度第 2 回理事会，第 3 回理事会・第 1 回評議員会，通常総会等の開催について

議題 4 新役員・評議員・委員候補者について

議題 5 新規事業計画について

議題 6 組織体制について

議題 7 報告・後援申請

議題 8 関連機関・学会等との連携 / 協力について

- . 第 2 回常任理事会（5 月 7 日に事務局会議室で開催）

議題 1 2010 年度事業報告・収支決算案について

議題 2 2011 年度第 2 回理事会，第 3 回理事会・第 1 回評議員会及び通常総会について

議題 3 新役員・評議員候補者について

議題 4 委員会組織体制について

議題 5 東日本大震災災害への対処について

議題 6 2012 年日本語教育国際研究大会における学会創立 50 周年記念行事について

議題 7 新公益法人認定申請に向けた準備について

議題 8 報告等

- (1) 2012 年日本語教育国際研究大会実行委員会
 - (2) EPA に基づく看護師・介護福祉士候補者日本語予備教育事業への協力
 - (3) 「BJT ビジネス日本語能力テスト」事業への協力
- 八．第 3 回常任理事会（7 月 2 日に事務局会議室で開催）
- 議題 1 評議員選出の確認
 - 議題 2 理事担当制の確認
 - 議題 3 委員会設置規程および委員の補充
 - 議題 4 第 10 回学会賞・奨励賞候補者選考委員会委員の選考について
 - 議題 5 2012 年日本語教育国際研究大会について
 - 議題 6 2011 年世界日本語教育研究大会（天津）における東日本大震災共同声明について
 - 議題 7 東日本大震災被災会員の会費免除および既納会費の取り扱いについて
 - 議題 8 会員および職員に対する慶弔基準について
 - 議題 9 報告事項
 - (1) 大震災被災者支援のための募金状況報告
 - (2) 日本語教育学会公開シンポジウム「活気ある社会づくりと日本語教育」報告
 - (3) 2010 年度収支決算における内部留保率について
- 二．第 4 回常任理事会（9 月 2 日に事務局会議室で開催）
- 議題 1 2012 年度学会誌刊行に関する改革案と科研費申請について
 - 議題 2 2011 年度評議員懇談会開催計画について
 - 議題 3 学会賞・奨励賞授賞候補者選考委員会委員の選考について
 - 議題 4 2012 年日本語教育国際研究大会の「主催 / 共催」団体について
 - 議題 5 学会創立 50 周年ロゴ案について
 - 議題 6 日本語教育学会公開シンポジウム「活気ある社会づくりと日本語教育」報告書について
 - 議題 7 2011 年度国際交流基金地球市民賞受賞候補団体推薦の依頼について
 - 議題 8 事業活動報告
 - (1) 2011 年世界日本語教育研究大会（天津）の概況
 - (2) 委員会等の主要活動
- ホ．第 5 回常任理事会（10 月 22 日に事務局会議室で開催）
- 議題 1 第 5 回理事会の議題案について
 - 議題 2 学会誌掲載「2011 年世界日本語教育研究大会における日本語教育グローバルネットワーク代表者シンポジウム報告」原稿に関する協議について
 - 議題 3 公益社団法人認定申請・発足に向けた手続について
 - 議題 4 2012 年日本語教育国際研究大会の開催準備について
 - 議題 5 学会創立 50 周年記念計画について
 - 議題 6 JIP 事業の報告と今後の方針について
 - 議題 7 4 学会連携シンポジウム「多文化社会を担う人づくり」について
 - 議題 8 報告事項
 - (1) 2011 年度秋季大会の概況
 - (2) 2011 年度評議員懇談会の概況
 - (3) 第 10 回学会賞・奨励賞授賞候補者推薦依頼
 - (4) 看護と介護のワーキンググループからの提言
 - (5) 東日本大震災被災救援募金活動
- ヘ．第 6 回常任理事会（11 月 12 日に事務局会議室で開催）
- 議題 1 公益社団法人認定申請・発足に向けた手続について
 - 議題 2 2012 年日本語教育国際研究大会の開催準備について
 - 議題 3 JIP 事業の 2012 年度方針について

- 議題 4 学会創立 50 周年記念計画について
- 議題 5 J-GAP 第 2 次参加グループ国際会議計画について
- 議題 6 評議員懇談会：質疑応答のフォローアップについて
- ト．第 7 回常任理事会（12 月 3 日に事務局会議室で開催）
 - 議題 1 第 1 回及び第 2 回臨時総会並びに理事会 / 評議員会の開催について
 - 議題 2 公益社団法人認定申請に向けた新定款案等規程及び関係手続について
 - 議題 3 2012 年日本語教育国際研究大会の開催計画について
 - 議題 4 日本語教育学会創立 50 周年記念計画について
 - 議題 5 評議員および委員の異動
 - 議題 6 会員の入退会について
 - 議題 7 報告事項
 - (1) 2011 年度事業活動執行状況
 - (2) 2011 年世界日本語教育研究大会（天津）および学会誌掲載報告原稿
 - (3) 2011 年度秋季大会概要及び 2012 年度春季大会計画
 - (4) 4 学会連携シンポジウム「多文化社会を担う人づくり」
 - (5) 法人所管庁の实地検査
 - (6) 定款変更議決に関する報告
- チ．第 8 回常任理事会（1 月 14 日に事務局会議室で開催）
 - 議題 1 第 1 回臨時総会について
 - 議題 2 第 6 回理事会・第 2 回評議員会
 - 議題 3 学会創立 50 周年記念計画
 - 議題 4 2012 年日本語教育国際研究大会
 - (1) 主催者
 - (2) 発表要旨の審査協力
 - (3) 東南アジア諸国日本語教育機関代表者によるセッション案
 - 議題 5 J-GAP 第 2 次プロジェクト企画国際会議開催計画
- リ．第 9 回常任理事会（2 月 25 日に事務局会議室で開催）
 - 議題 1 第 7 回理事会の開催通知および審議案件について
 - 議題 2 第 8 回理事会 / 第 3 回評議員会の開催通知および審議案件について
 - 議題 3 第 2 回臨時総会の開催通知および審議案件について
 - 議題 4 臨時総会後の「ワーキング・グループ報告会」計画について
 - 議題 5 2012 年度事業計画案・収支予算案
 - 議題 6 日本語教育機関の審査業務について
 - 議題 7 第 9 回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦依頼
 - 議題 8 報告事項
 - (1) 第 1 回代議員選挙の公示，および地域ブロック運営委員会への協力依頼
 - (2) 教材データベース委員会の終結について
 - (3) 2012 年日本語教育国際研究大会（名古屋）における東南アジア・セッション計画
 - (4) 東日本大震災被災復興募金活動実施報告
- ヌ．第 10 回常任理事会（3 月 17 日に事務局会議室で開催）
 - 議題 1 2011 年度第 7 回理事会について
 - 議題 2 2011 年度第 2 回臨時総会の運営について
 - 議題 3 2012 年度第 1 回理事会開催日程について
 - 議題 4 第 10 回学会賞・奨励賞および第 7 回林大記念論文賞の授賞（案）について
 - 議題 5 代議員総会の出席旅費等の措置について
 - 議題 6 日本語教育機関審査業務の委託について
 - 議題 7 報告事項

- (1)代議員選挙：立候補状況
- (2)公益社団法人移行認定申請
- (3)文化庁主催日本語教育推進会議（第2回）
- (4)特例民法法人実地検査の報告

以上